

水道金料

値上げは認められない

曾我部博隆市議は9月16日、一般質問で①水道料金の値上げ、②祖父江町地区での保育園統廃合、避難所の基準と実態について質問しました。水道料金値上げ問題を報告します。

①水道料金の値上げ、②祖父江町地区での 告します。

保育園統廃合、避難所の基準と実態について

設けるよう要望したが、「動
利益がありました。」

力費や物価上昇に伴う維持費の増加が見込まれ、料金改定が必要」との説明があったといいました。

ところが22年度3・4億円、23年度4・4億円と単年度収支は落ち込んでいます。それでも23年度末の県水事業は未

23年度末の剰余金34億円
 たちの値上げ必要なし

物価高騰前の21年度以前は年間20億円を超える単年度純

「はい、ただこれらの値上げは、
なべ、十分な検討期間
をいそができました。」

県水の受水量引き下げを

曾我部市議は、愛知県に県申し込み量を引き下げるべき水の引き下げを要求しながら、だと主張しました。

県水利用を引き下げる―県水
依存度を引き下げる―とだて
主張しました。

主張しました。

引き下げる

そのために①一日最大給水

愛知県は水道の利用料金を2024年10月から1㎡あたり26円から28円に、26年度4月から32円に値上げします。

一方基本料金は据え置かれ、す。

そのため稲沢市は27年度に15・0％、32年度に7・0％の値上げを行う予定です（稲沢市水道事業戦略）。

15・0％、32年度に7・0％の値上げを行う予定です（稲沢市水道事業戦略）。

。 (略 戰 業 事 道 水 市 沢)

水道料金の適正化＝料金
改定率として

	(令和7年3月策定)
令和9年度	15.0%
令和14年度	7.0%

實我部市議は100%真水に頼つてゐる自治体もあり、値上げ

を慎重に検討するべきだと主

眼に光った。

上下水道部長も、23年9月に愛知県市長会や11月に県内受水団体が十分な検討期間を

要になり、費用対効果を検討する必要があります。

その必要があらう。

物価高騰時は市民生活を破壊する

稲沢市は水道の基本料金（準備料金という）を2ヶ月間平額にします（今年9月までは10月請求分、各家庭の手続は不要です）。物価高騰で市民の暮らしが大変だからという理由です。

う理由です。

水道料金を引上げれば他の物価に影響し、市民生活を破壊することになります。水道料金の値上げを認めることはできません。

愛知県に水道料金値上げの撤回を求めるともに、市の水道料金の値上げを行わず、市民の暮らしを応援することです。

②有収率の引き上げ―24年度の有収率92・7%です。25年度の有収率93%以上に引上げる努力をするべきです。

注) 2020年度はコロナ感染症流行中で例外か。

上下水道部長は「有収率引き上げには漏水の早期発見と早急な修繕が有効」「漏水の割合が高い老朽管の布設替えも効果的」と述べましたが、目標については語りませんでした。

